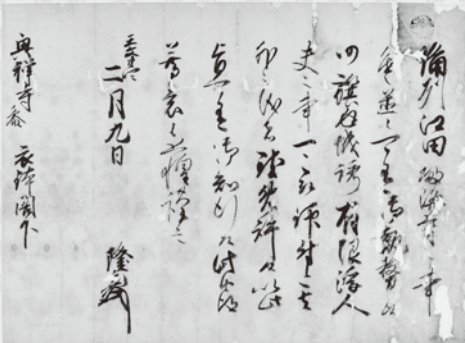


新収蔵品展 ～受け継がれる安芸高田の歴史遺産～

安芸高田市歴史民俗博物館は、安芸高田の歴史に深くかかわる資料を収集し、未来へ伝えることを使命の一つとしています。

このたびの企画展は、4回目となる新収蔵品展で、平成24年度以降に寄贈・寄託を受けたもの、または館で購入した資料の中からその一部を紹介するものです。民俗資料として生活道具や鉄道資料、消防用具など、その他近世絵画や村絵図、毛利隆元自筆書状など多種多様な新収蔵資料を展示しています。いずれも市民の皆様のご厚意によって寄せられた安芸高田の歴史遺産です。この機会にぜひご覧下さい。



毛利隆元自筆書状
天文24年(1554)
郡山城山麓の興禅寺に与えた知行宛行状



てんでつ きひょうしきとう
転轍機標識灯
昭和34年(1959)
芸備線吉田口駅で使用



くし こうがい
櫛・笄
昭和初期



まとい
纏
近代
北村(現本市美土里町)の
消防団で使用されたもの



小島雪晴筆美人図
幕末～明治初期



毛利元就御座備図
明治初期頃



二眼レフカメラ
昭和29年(1954)



酒壺
昭和前期
地元の酒屋で使用され
ていたもの



真空管ラジオ
昭和初期



煙草盆
近代



消防ポンプ車
昭和前期

〈企画展展示解説〉 4/29・5/13・5/27・6/10・6/24 いずれも午前11時から30分程度。申込不要